

科目名	A T 演習 4								年度	2026
英語科目名	Athletic Training practice 4								学期	前期
学科・学年	スポーツトレーナー科三年制	3年次	必/選	選1	時間数	120	単位数	8	種別※	講義+演習
担当教員	鈴木・佐藤		教員の実務経験		有	実務経験の職種		アスレティックトレーナー		

**【科目の目的】**

日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーとして働くために必要な知識全般を習得することが目的です。理論試験の合格を第一に考えて授業を展開し、過去の理論試験から出題頻度の高い領域、分野の勉強を中心に学習することにより、着実に知識を増やし解ける問題を増やしていきます。

**【科目の概要】**

現場実習での経験・知識を生かして、演習形式で授業を行います。

**【到達目標】**

日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーの理論試験合格を目標とします。日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー理論試験のなかから出題範囲の広い領域・分野を中心に、練習問題を通じて自身の不足している知識を確認し、そこから不足部分を覚える作業をしていきます。効率よく着実に知識を増やし、理論試験合格水準の知識量の修得を目指します。

**【授業の注意点】**

授業内容に沿ったAT専門科目テキスト及び参考書を持参してください。また、レポート課題用にレポート用紙もしくはルーズリーフを準備してください。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができません。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう		レベル1 もう少し
到達目標 A	理解と暗記が出来ている 90点以上		理解と概ねの暗記が出来 ている75点以上		理解している60点以下
到達目標 B	理解と暗記が出来ている 90点以上		理解と概ねの暗記が出来 ている75点以上		理解している60点以下
到達目標 C	理解と暗記が出来ている 90点以上		理解と概ねの暗記が出来 ている75点以上		理解している60点以下
到達目標 D					
到達目標 E					

**【教科書】**

日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー専門テキスト／授業内容に合わせて資料を配布

**【参考資料】**

**【成績の評価方法・評価基準】**

筆記試験・レポート・平常点

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		A T 演習 4			年度	2026
英語表記		Athletic Training practice 4			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	運動器の解剖と機能	「運動器の解剖と機能」受験対策	1 「運動器の解剖と機能」問題集	「運動器の解剖と機能」に関してに抜けている所を把握する	1	
2	模擬試験	基礎分野	1 模擬試験（基礎）	現状把握と今後の学習計画を立てる	1	
3		応用分野	1 模擬試験（応用）	現状把握と今後の学習計画を立てる	1	
4	健康管理とスポーツ医学	「健康管理とスポーツ医学」受験対策	1 「健康管理とスポーツ医学」問題集	「健康管理とスポーツ医学」に関してに抜けている所を把握する	1	
5			2 「健康管理とスポーツ医学」問題集	「健康管理とスポーツ医学」に関してに抜けている所を把握する	1	
6			3 「健康管理とスポーツ医学」問題集	「健康管理とスポーツ医学」に関してに抜けている所を把握する	1	
7	模擬試験	基礎分野	1 模擬試験（基礎）	現状把握と今後の学習計画を立てる	1	
8		応用分野	1 模擬試験（応用）	現状把握と今後の学習計画を立てる	1	
9	運動器の解剖と機能	「運動器の解剖と機能」受験対策	1 「運動器の解剖と機能」問題集	「運動器の解剖と機能」に関してに抜けている所を把握する	1	
10	スポーツ外傷・障害の基礎知識	「スポーツ外傷・障害の基礎知識」受験対策	1 「スポーツ外傷・障害の基礎知識」問題集	「スポーツ外傷・障害の基礎知識」に関してに抜けている所を把握する	1	
11	模擬試験	基礎分野	1 模擬試験（基礎）	現状把握と今後の学習計画を立てる	1	
12		応用分野	1 模擬試験（応用）	現状把握と今後の学習計画を立てる	1	
13	スポーツ外傷・障害の基礎知識	「スポーツ外傷・障害の基礎知識」受験対策	1 「スポーツ外傷・障害の基礎知識」問題集	「スポーツ外傷・障害の基礎知識」に関してに抜けている所を把握する	1	
14			2 「スポーツ外傷・障害の基礎知識」問題集	「スポーツ外傷・障害の基礎知識」に関してに抜けている所を把握する	1	
15			3 「スポーツ外傷・障害の基礎知識」問題集	「スポーツ外傷・障害の基礎知識」に関してに抜けている所を把握する	1	

科目名		A T 演習 4			年度	2026
英語表記		Athletic Training practice 4			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
16	検査・測定と評価	「検査・測定と評価」受験対策	1 「運動器の解剖と機能」問題集	「検査・測定と評価」に関してに抜けている所を把握する	1	
17	模擬試験	基礎分野	1 模擬試験（基礎）	現状把握と今後の学習計画を立てる	1	
18		応用分野	1 模擬試験（応用）	現状把握と今後の学習計画を立てる	1	
19	健康管理とスポーツ医学	「健康管理とスポーツ医学」受験対策	1 「健康管理とスポーツ医学」問題集	「健康管理とスポーツ医学」に関してに抜けている所を把握する	1	
20			2 「健康管理とスポーツ医学」問題集	「健康管理とスポーツ医学」に関してに抜けている所を把握する	1	
21			3 「健康管理とスポーツ医学」問題集	「健康管理とスポーツ医学」に関してに抜けている所を把握する	1	
22	模擬試験	基礎分野	1 模擬試験（基礎）	現状把握と今後の学習計画を立てる	1	
23		応用分野	1 模擬試験（応用）	現状把握と今後の学習計画を立てる	1	
24	検査・測定と評価	「検査・測定と評価」受験対策	1 「運動器の解剖と機能」問題集	「検査・測定と評価」に関してに抜けている所を把握する	1	
25	スポーツと栄養	「スポーツと栄養」受験対策	1 「スポーツと栄養」問題集	「スポーツと栄養」に関してに抜けている所を把握する	1	
26	模擬試験	基礎分野	1 模擬試験（基礎）	現状把握と今後の学習計画を立てる	1	
27		応用分野	1 模擬試験（応用）	現状把握と今後の学習計画を立てる	1	
28	アスレティックリハビリテーション	「アスレティックリハビリテーション」受験対策	1 「アスレティックリハビリテーション」問題集	「アスレティックリハビリテーション」に関してに抜けている所を把握する	1	
29			2 「アスレティックリハビリテーション」問題集	「アスレティックリハビリテーション」に関してに抜けている所を把握する	1	
30			3 「アスレティックリハビリテーション」問題集	「アスレティックリハビリテーション」に関してに抜けている所を把握する	1	
31	救急処置	「救急処置」受験対策	1 「救急処置」問題集	「救急処置」に関してに抜けている所を把握する	1	

科目名		A T 演習 4			年度	2026
英語表記		Athletic Training practice 4			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
32	模擬試験	基礎分野	1 模擬試験（基礎）	現状把握と今後の学習計画を立てる	1	
33		応用分野	1 模擬試験（応用）	現状把握と今後の学習計画を立てる	1	
34	健康管理とスポーツ医学	「健康管理とスポーツ医学」受験対策	1 「健康管理とスポーツ医学」問題集	「健康管理とスポーツ医学」に関してに抜けている所を把握する	1	
35			2 「健康管理とスポーツ医学」問題集	「健康管理とスポーツ医学」に関してに抜けている所を把握する	1	
36			3 「健康管理とスポーツ医学」問題集	「健康管理とスポーツ医学」に関してに抜けている所を把握する	1	
37	模擬試験	基礎分野	1 模擬試験（基礎）	現状把握と今後の学習計画を立てる	1	
38		応用分野	1 模擬試験（応用）	現状把握と今後の学習計画を立てる	1	
39	スポーツと栄養	「スポーツと栄養」受験対策	1 「スポーツと栄養」問題集	「スポーツと栄養」に関してに抜けている所を把握する	1	
40	予防とコンディショニング	「予防とコンディショニング」受験対策	1 「予防とコンディショニング」問題集	「予防とコンディショニング」に関してに抜けている所を把握する	1	
41	模擬試験	基礎分野	1 模擬試験（基礎）	現状把握と今後の学習計画を立てる	1	
42		応用分野	1 模擬試験（応用）	現状把握と今後の学習計画を立てる	1	
43	スポーツ外傷・障害の基礎知識	「スポーツ外傷・障害の基礎知識」受験対策	1 「スポーツ外傷・障害の基礎知識」問題集	「スポーツ外傷・障害の基礎知識」に関してに抜けている所を把握する	1	
44			2 「スポーツ外傷・障害の基礎知識」問題集	「スポーツ外傷・障害の基礎知識」に関してに抜けている所を把握する	1	
45			3 「スポーツ外傷・障害の基礎知識」問題集	「スポーツ外傷・障害の基礎知識」に関してに抜けている所を把握する	1	
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他						
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった						
備考 等						